

Contents

1	Classes	2
1.1	poly.termorder – 項順序	2
1.1.1	TermOrderInterface – 項順序のインターフェース	3
1.1.1.1	cmp	4
1.1.1.2	format	4
1.1.1.3	leading_coefficient	4
1.1.1.4	leading_term	4
1.1.2	UnivarTermOrder – 一変数多項式に対する項順序	4
1.1.2.1	format	5
1.1.2.2	degree	5
1.1.2.3	tail_degree	5
1.1.3	MultivarTermOrder – 多変数多項式に対する項順序	5
1.1.3.1	format	6
1.1.4	weight_order – 重量順序付け	6

Chapter 1

Classes

1.1 poly.termorder – 項順序

- **Classes**
 - † **TermOrderInterface**
 - † **UnivarTermOrder**
 - **MultivarTermOrder**
- **Functions**
 - **weight_order**

1.1.1 TermOrderInterface – 項順序のインターフェース

Initialize (Constructor)

`TermOrderInterface(comparator: function) → TermOrderInterface`

項順序は主に二つの項 (または単項式) の優先順位を決定する関数です. 優先順位により, 全ての項は順序付けられます.

Python の項でより正確に, 項順序は整数の二つのタプルをとり, それぞれは項のべき指数を表し, 組み込み関数の `cmp` のようにただ 0, 1 または -1 を返す.

A `TermOrder` オブジェクトは優先順位関数だけでなく, 次数を出す, 主係数, などの文字列を多項式へフォーマットするためのメソッドも提供する.

`comparator` は整数の二つのタプルのようなオブジェクトをとり, それぞれは項のべき指数を表し, 組み込み関数 `cmp` のようにただ 0, 1 または -1 を返す.

このクラスは抽象クラスで例示化されるべきではない. `k` のメソッドは下にオーバーライドされなければならない.

Methods

1.1.1.1 cmp

`cmp(self, left: tuple, right: tuple) → integer`

二つのインデックスタプル `left` と `right` を比較し優先順位を決定する.

1.1.1.2 format

`format(self, polynom: polynomial, **keywords: dict)`
→ *string*

多項式 `polynom` のフォーマットされた文字列を返す.

1.1.1.3 leading_coefficient

`leading_coefficient(self, polynom: polynomial) → CommutativeRingElement`

多項式 `polynom` の項順序に関連する主係数を返す.

1.1.1.4 leading_term

`leading_term(self, polynom: polynomial) → tuple`

多項式 `polynom` の主項を項順序に関連したタプル (`degree index`, `coefficient`) として返す.

1.1.2 UnivarTermOrder – 一変量多項式に対する項順序

Initialize (Constructor)

`UnivarTermOrder(comparator: function) → UnivarTermOrder`

一変量多項式に対しては一意的な項順序がある. 次数として知られている.

一変量の場合への特別なことは, べき数はタプルではないが, 最低限の整数であるということです. 事実によると, メソッドシグナチャーもまた `TermOrderInterface` 内の定義から変換する必要がありますが, それは簡単なため説明は省略します.

`comparator` は二つの整数をとり, `cmp` のようにただ 0, 1 または -1 を返すために呼ばれ得る, すなわち, もしそれらが 0 を返す, 最初は 1 より大きい, そしてさもなれば -1. 理論上は期待できる比較器は `cmp` 関数のみです.

このクラスは `TermOrderInterface` を継承する.

Methods

1.1.2.1 format

```
format(self, polynom: polynomial, varname: string='X', reverse:  
bool=False)  
    → string
```

多項式 `polynom` のフォーマットされた文字列を返す.

- `polynom` は一変数多項式でなければならない
- `varname` は変数名の配置をされ得る.
- `reverse` は `True` と `False` のどちらかになり得る. もしそれが `True` なら, 項は逆 (降) 順で現れる.

1.1.2.2 degree

```
degree(self, polynom: polynomial) → integer
```

多項式 `polynom` の次数を返す.

1.1.2.3 tail_degree

```
tail_degree(self, polynom: polynomial) → integer
```

`polynom` の全ての項の中での最小次数を返す.

このメソッドは *experimental* です.

1.1.3 MultivarTermOrder – 多変数多項式に対する項順序

Initialize (Constructor)

```
MultivarTermOrder(comparator: function) → MultivarTermOrder
```

このクラスは **TermOrderInterface** を継承する.

Methods

1.1.3.1 format

```
format(self, polynom: polynomial, varname: tuple=None, reverse:
bool=False, **kws: dict)
    → string
```

多項式 `polynom` のフォーマットされた文字列を返す.

追加の独立変数である `varnames` は変数名が必要とされる.

- `polynom` は多変数多項式です.
- `varnames` は変数名の列.
- `reverse` は `True` と `False` のどちらかになり得る. もしそれが `True`, 項は逆 (降) 順で現れる.

1.1.4 weight_order – 重量順序付け

```
weight_order(weight: sequence, tie_breaker: function=None)
    → function
```

`weight` による重量比較付けの比較器を返す.

w を `weight` をします. 重量順序付けは独立変数 x と y によって定義され, それらは以下を満たします. もし $w \cdot x < w \cdot y$ or $w \cdot x == w \cdot y$ なら $x < y$ で, タイブレーカーが $x < y$ と教えます.

設定 `tie_breaker` はもし重量ベクトルのドット積が独立変数 `tie` から離れたなら使われるもう一つの比較器. もしその設定が `None` (初期設定) で, 与えられた独立変数を順序付けする必要があるがタイブレーカーが本当にいるなら, a `TypeError` が起こる.

Examples

```
>>> w = termorder.MultivarTermOrder(
...     termorder.weight_order((6, 3, 1), cmp))
>>> w.cmp((1, 0, 0), (0, 1, 2))
1
```